



青山学院大学 交換留学生のための出願案内（2025 年度後期）

この案内は、青山学院大学の協定校からの交換留学候補者のためのものです。青山学院大学への交換留学を希望する方は、以下の説明をよく読み、所属する大学の国際オフィスを通じて、ノミネーションを受けたのちに、青山学院大学へ出願してください。

また、青山学院大学では、交換留学生は原則としてどの学部の授業も履修登録ができますが（一部例外あり）、いずれかの学部にも所属する必要があります。オンライン出願申込フォーム（Student Application Form）で、ご自身の専攻や興味に合った学部/研究科を選択してください。

2025 年度より、専門職大学院国際マネジメント研究科（修士課程）において交換留学生の受入れを開始しました。

< 交換留学生向けウェブサイト >

[English] <https://www.aoyama.ac.jp/en/admission/exchange/>

[Japanese] https://www.aoyama.ac.jp/international/from_overseas/exchange/

< 学生用出願書類ダウンロード先 >

[English] <https://www.aoyama.ac.jp/en/admission/exchange/material.html>

[Japanese] https://www.aoyama.ac.jp/international/from_overseas/exchange/application.html

< 講義内容検索 > <https://syllabus.aoyama.ac.jp/>

1. 出願資格

青山学院大学の交換留学に出願するためには、以下の条件すべてを満たしている必要があります。

- 1) 出願時に、青山学院大学と学生交換協定を結んでいる海外大学等（以下、「協定校」という）の正規課程に在籍する学生であること
- 2) 出願時に、G.P.A.が **2.5 以上**あること（4.0 を最高値とする）
なお、協定校の G.P.A.基準が 4.0 ではない場合、平均またはそれ以上の成績であることを保証する旨の「成績評価証明書」（本学所定）を提出すること（所属大学の教員や担当者が記入すること）
- 3) 出願時に、所定の G.P.A を満たした最低 1 セメスター分の協定校の成績証明書を提出できること。
- 4) 青山学院大学での交換留学終了時まで、協定校に在籍していること。
- 5) 「青山学院大学交換留学プログラム誓約書」に記載の誓約事項に同意できること。
- 6) 大学院（修士課程）に出願する場合、
 - (1) 出願時に、協定校の大学院に所属していること。
 - (2) 出願時に、学部の卒業証明書および成績証明書を提出できること。
 - (3) 協定校と青山学院大学との学生交換協定の中で、大学院生の交換が認められていること。

なお、高い日本語能力（JLPT N1 程度）を求める場合や、卒業論文や研究成果に関する資料提出を求める修士課程もあるため、大学院（修士課程）への出願希望者は、受入可能かどうかを必ず出願する前に、国際センターにメールで確認してください。

7) 語学条件

各学部/研究科の語学条件については、以下のとおりです。

【青山キャンパス】

<学部>

文学部、教育人間科学部(※1)、経済学部(※1)、法学部(※1)、経営学部、国際政治経済学部、総合文化政策学部

<研究科（修士課程）>

文学研究科、教育人間科学研究科(※1)、経済学研究科(※1)、法学研究科(※1)、経営学研究科、国際政治経済学研究科、総合文化政策学研究科(※1)

- (1) 日本語を1年以上学習しており、日本語能力試験 N5 合格もしくは同等の日本語能力があること
または
- (2) 英語講義のみの履修を希望する場合は、英語を母国語とすること、もしくは IELTS 5.5 又は TOEFL iBT68 以上のスコアを保持していること(※2)

<専門職大学院（修士課程）>

国際マネジメント研究科（MBA）

- (1) 日本語講義を履修希望の場合、出願時に日本語能力試験 N1 に合格していること
または
- (2) 英語講義のみの履修を希望する場合は、英語を母国語とすること、または IELTS 5.5 又は TOEFL iBT68 以上のスコアを保持していること(※2)

【相模原キャンパス】

理工学部(※1)/コミュニティ人間科学部(※1)

日本語を1年以上学習しており、日本語能力試験 N5 合格もしくは同等の日本語能力があること

社会情報学部(※1)/社会情報学研究科(※1)

日本語を1年以上学習しており、日本語能力試験 N5 と同等の日本語能力があること

地球社会共生学部/理工学研究科

- (1) 日本語を1年以上学習しており、日本語能力試験 N5 合格もしくは同等の日本語能力があること
または
- (2) 英語講義のみの履修を希望する場合は、英語を母国語とすること、もしくは IELTS 5.5 又は TOEFL iBT68 以上のスコアを保持していること(※2)

(※1) 殆どの授業が日本語で行われる学部/研究科です。これらの学部/研究科を選択する場合、日本語での授業を理解するための十分な日本語能力が必要になります。英語開講科目を主として履修する予定の場合は、それ以外の学部/研究科を選択することをおすすめします。

(※2) IELTS 又は TOEFL のスコア提出が出来ない場合、次のいずれかの条件を満たす必要があります：

- (1) IELTS または TOEFL iBT のスコア換算が可能な英語標準試験のスコアを当該試験主催団体が発行する IELTS・TOEFL iBT との換算表と共に提出すること
- (2) 協定校の正規英語教員または英語で学位を取得した正規教員が、出願する学生が十分な英語運用能

力があることを証明する「[英語能力認定書](#)」（本学所定）を記入し、それを提出すること

2. 入学までの流れ

交換留学を希望する方は、必ず、所属大学の交換留学担当者が、青山学院大学に交換留学生としてノミネーションしてから、出願の手続きを行ってください。

2025 年度後期のノミネーションの締切は **2025 年 3 月 31 日（日本時間）** です。

	2025 年 9 月（後期） 入学の場合	2026 年 4 月（前期） 入学の場合
1) 【協定校担当者から】 推薦できる候補者数の確認	2025 年 3 月初旬頃までに	2025 年 10 月初旬頃までに
2) 【協定校担当者から】 オンラインフォームでの候補者推薦	2025 年 3 月 31 日までに	2025 年 10 月 31 日までに
3) 【留学を希望する学生から】 入学出願書類の提出締切	2025 年 4 月 10 日	2025 年 11 月 10 日
4) 【推薦学生寮を希望する学生から】 推薦学生寮の申込締切	2025 年 4 月 10 日	2025 年 11 月 10 日
5) 【青山学院大学から留学生と協定校担 当者へ】入学許可連絡（Email）	2025 年 6 月上旬	2025 年 12 月下旬
6) 【青山学院大学から留学生へ】 入学書類の送付	2025 年 6 月下旬	2026 年 2 月頃
7) 入国管理局から在留資格認定証明書の 発給（予定）	2025 年 8 月頃	2026 年 3 月頃
8) 【青山学院大学にて】 交換留学生向けオリエンテーション	2025 年 9 月上旬	2026 年 3 月下旬
9) 授業開始	2025 年 9 月中旬	2026 年 4 月初旬

※日程は変更になる場合があります。ご了承ください。

3. 出願書類提出について（締切：2025 年 4 月 10 日（日本時間））

協定校担当者からのノミネーションが完了した後、出願する学生は、以下 1 のオンラインフォームから、必要書類の PDF ファイルを提出してください。2025 年度後期から写真の郵送は不要になりました。また日本の留学ビザ申請用のデータ（以下 16 番の「[在留資格認定証明書交付申請書](#)」）は、証明写真を添付したエクセルデータを提出してください。

1	出願申込フォーム（Student Application Form）の送信 所属希望の学部があるキャンパスの以下のオンラインフォームに入力し、 2025 年 4 月 10 日（日本時間） までに送信してください。 <u>出願に必要な書類を PDF ファイルにし、また顔の証明写真データを準備をしてください。</u>
	青山学院大学での学習計画を 400～500 字で入力していただきます。あらかじめ書きたい内容を用意しておき、それをコピーすれば、タイムアウトの時間を気にすることなく入力することができます。 なお、学部の選び方は、履修希望の科目を多く設置している学部を選んでください。研究科へ出願を希望される場合は、出願前に希望する研究科での受け入れ可否を確認した上で、出願して下さい。

	<参考情報：交換留学生向けの科目について> https://www.aoyama.ac.jp/international/from_overseas/exchange/courses.html 英語での開講科目リスト（2024 年度）もこのページに掲載されています。なお、開講科目は、概ね毎年同じですが、変更になる場合があります。大学院（修士課程）の科目については、別途お問い合わせください。 <青山キャンパスへの出願希望者向け> https://business.form-mailer.jp/fms/af096927268308 1) 学部：文学部、教育人間科学部、経済学部、法学部、経営学部、国際政治経済学部、総合文化政策学部 2) 研究科：文学研究科、教育人間科学研究科、経済学研究科、法学研究科、経営学研究科、国際政治経済学研究科、総合文化政策学研究科、国際マネジメント研究科（MBA） <相模原キャンパスへの出願希望者向け> https://business.form-mailer.jp/fms/5896f011268311 1) 学部：理工学部、社会情報学部、地球社会共生学部、コミュニティ人間科学部 2) 研究科：理工学研究科、社会情報学研究科
2	推薦状（英文）（1 通） 大学もしくはそれに準ずる高等教育機関に所属する教員から、<u>出願時から 3 か月以内</u>に発行されたもの。書式は自由です。推薦状は、教員から直接、青山学院大学国際センターへ提出いただいても構いません。
3	青山学院大学交換留学プログラム誓約書 署名欄（所定用紙） <u>誓約内容</u>をよく読み、署名のページを提出してください。 2_AGU-Exchange-Program-Pledge-Signature-page.pdf (aoyama.ac.jp)
4	緊急連絡先届 留学中、緊急の連絡は原則として協定校担当者に連絡しますが、それ以外の 1 名の情報を提供してください。 3_Emergency-Contact-Info.pdf (aoyama.ac.jp)
5	日本語能力試験 JLPT または JPT スコアのコピー（該当者のみ） これらの試験を受けたことがある方だけ、提出してください。 <u>なお、2024 年度より単位が付与される正課の日本語科目を履修できるのは、JLPT の N4 レベル程度(CEFR-A1 レベル程度)以上の方が対象です。</u> なお、正課の日本語科目を履修したい方には、来日前に、所定の日本語プレースメントテストを受けていただきます。このテストで、JLPT の N4 レベル程度(CEFR-A1 レベル程度)以上であると判定された場合、正課の日本語科目を履修することができます。日本語プレースメントテストを受けない場合、正課の日本語科目を履修することはできません。 <u>また、日本語を学んだことがない方および初学者向けの「英語で行われる日本語クラス」（単位付与なし）もあります。こちらのクラスの受講を希望する場合、来日後、所定の期間に申し込んでください。</u>
6	「日本語能力認定書」*（該当者のみ） 日本語の学習歴がある場合は、学校の日本語の先生（大学や高校の先生）に記入していただき、必ず提出してください。独学の場合、「日本語能力認定書」の提出は不要です。 日本語能力試験（JLPT）N1～N5 に合格している人も、この「日本語能力認定書」を提出してください。独学の場合は、出願オンラインフォームの「How many years have you learned Japanese? 日本語を何年勉強しましたか？」の年数の後に「(独学)」と記入してください。(例：5 年 (独学)) JAPANESE LANGUAGE PROFICIENCY (aoyama.ac.jp)

7	IELTS または TOEFL iBT スコアレポートまたは「英語能力認定書」＊（該当者のみ） 出願者が日本語能力試験のスコアがない場合、IELTS 5.5 又は TOEFL iBT 68 以上のスコアレポートのコピー（スクリーンショットは不可）を必ず提出すること（英語のネイティブスピーカーは提出不要）。 ※TOEFL iBT Best Score、Home Edition、IELTS Indicator は不可とします。 IELTS 5.5 又は TOEFL iBT 68 以上のスコアレポートがない場合は、以下の「英語能力証明書」ダウンロードし、協定校の教員に記入してもらい、提出してください。 international_ukeire_English-Proficiency-Report-.pdf(aoyama.ac.jp)
8	所属大学の成績証明書（英文）または「成績評価証明書」＊ 成績評価システム（Grading Scale など）がわかる資料を必ず提出すること。 必ず大学から正式に発行された成績証明書を提出してください。スクリーンショットは不可です。 ※所属大学の成績評価基準が G.P.A.ではない場合、協定校担当者が記入した成績評価証明書を提出してください。 international_ukeire_Verification_of_Academic_Standing.pdf(aoyama.ac.jp)
9	（大学院への出願者のみ）＊研究科によっては追加資料を求める場合があります。 1) 学部の卒業証明書（英文） 2) 学部の成績証明書（英文）
10	「チューターのためのインフォメーション」＊ 大学での履修登録や、日常生活をサポートするため、この書類をもとに交換留学生には青山学院大学の在学生のチューターを1名配置します。この書類には、顔写真のデータを貼り付けることができます。 ie_Information_for_Tutor.docx(live.com)
11	「健康診断書」＊ 青山学院大学所定の健康診断書（全ての項目）に、出願時から 3 か月以内に受診し、医師に記入してもらってください。胸部レントゲンを撮影した日付、受診日が記入されたものを提出してください。胸部レントゲンの撮影は必須です。 Health-Certificate.pdf
12	（該当者のみ） 入学後、授業や試験の際に合理的配慮（時間延長等）が必要な場合、本学での合理的配慮を申請するために必要となります。該当する方は提出してください。 1) 所属大学で合理的配慮を受けている場合、その内容が分かる書類 2) 持病がある場合、医師による診断書 なお、必ずしも所属大学と同じ合理的配慮内容が提供されない場合があることを予めご理解ください。 また、本学で学生の安全性を担保できない場合や、本学で十分な合理的配慮を提供できないと判断した場合は、受入をお断りする場合があることをご承知おきください。
13	銀行の預金残高証明書、または、奨学金の証明書（英語又は日本語） 出願時の 2 ヶ月以内に発行された日本への留学費用を負担する方の銀行預金残高証明書を提出してください（口座名義、発行日、残高が記載されていること。通貨は米ドル記載が望ましい）。 この情報は、日本の留学ビザを申請する際に使用します。以下 16 番の「在留資格認定証明書交付申請書」の中で、「経費支弁者」項目に記入する人と一致させてください。また、奨学金を留学費用にあてる場合、必ず奨学金の受給証明書を提出してください。 日本円に換算して、留学期間が 1 年間の場合は、155 万円以上、半年の場合は 78 万円以上の残高・支給が確認できるものであること。学生本人のものでなく、親など家族のものでも構いません。

スキャンしたパスポートのコピー（顔写真のページの見開き）

パスポートのコピーは、日本の入国管理局に提出します。必ずスキャンしたパスポートのデータを提出してください。スマートフォンで撮影した写真は受け付けません。

全ての文字が鮮明で、背景に何も写っていないことを確認した上で提出してください。また、留学期間が終わるまで有効なものを提出してください。日本国籍を持つ方は、日本のパスポートコピーも提出してください。コピーは、以下のように見開きでとってください。

14



出願フォームへの証明写真のアップロード（JPEG か JPG フォーマットのカラー写真）

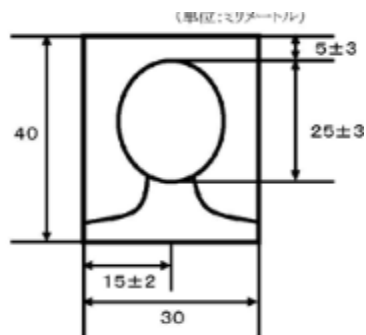
縦 4 c m × 横 3 c m、背景無地、上半身無帽で頭部全体が写っているもので、出願時の 3 ヶ月以内に撮影したもの。写真形式は .jpg のみ受け付けます。これ以外の形式は受け付けられません。白黒写真は不可。

日本の在留カード用の規格に合うように、以下のような証明写真アプリを使い、規格に合わせてください。

（他のアプリを利用しても構いません。）

[Free Passport Size Photo Maker | \(no sign-up\)](#)

15



（単位 mm）

写真の規格についての詳細は、出入国在留管理庁のサイトを確認してください。当該サイトから以下に写真を抜粋します。 https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/photo_info_00002.html

適当な写真（例）



不適当な写真（例）



「在留資格認定証明書交付申請書」*（エクセルデータ）

在留資格認定証明書（Certificate of Eligibility, CoE）は、日本の留学ビザを発行するために必要な書類で、青山学院大学が交換留学生の代理で出入国在留管理局に申請します。**審査結果が出るまでに、通常2～3 か月かかります。**

在留資格認定証明書（電子版）が発行された際、**メールで学生に送付予定です。**在留資格認定証明書のメールを受け取ったらすぐに、日本領事館または日本大使館に行き、留学ビザの申請をしてください。

出願するキャンパスの Certificate of Eligibility のデータをダウンロードして必要事項を入力してください。

<https://www.aoyama.ac.jp/en/admission/exchange/material.html>

なお、在留資格認定証明書の発行時期については、入国管理局の審査状況によるため、本学ではお答えすることができません。

学生が入力するシートは3枚です。「AUG Office Use」のシートには、入力しないでください。

このデータは、**エクセル形式のまま提出してください。**必ず別シートのサンプルに書いてある注意事項をよく読み、色がついている部分を全て記入してください。日本国籍の方（日本のパスポートで入国する方）は、この書類の提出は不要です。また、青山学院大学入学前に、日本の他の大学に所属している方は、その旨を出願フォームのコメント欄に入れてください。

P.1 国籍： 自国の正式な国名を記入してください。

P.1 氏名： パスポートに記載のとおり、大文字で入力してください

P.1 出生地： 国名、都市名、市町村まで記入してください。

P.1 本国における居住地： 現在の住所を、省略しないで入力してください

P.1 顔写真： **上の15で作成した証明写真データを貼り付けてください（郵送は不要）。**

P.1 16 「査証申請予定地」： 住んでいる場所を管轄する日本の大使館または領事館を記入してください。

P.1 21 在日親族：在日親族がいない場合、「無」に丸をつけ、表に「なし」と記入してください。

P.2 25 経歴：高等学校以降の直近5年の学歴から、現在在籍している大学の卒業予定日までを記入してください。学校に通っていない期間がある場合は、その間に何をしていたかも記入してください。

P.2 28 「滞在費の支弁方法等」：(1)日本への留学の資金を出す人を選び、1か月あたり負担する金額を入力してください。奨学金を留学資金に充てる場合は、奨学金の受給証明書も提出してください。

(2) 「経費支弁者」：学生本人が負担する場合は学生本人の情報を、家族が負担する場合その家族の情報を正確に入力してください。

重要な注意事項：

日本政府は、日本滞在中に結核と診断された外国生まれの患者の出生国のうち、多くの割合を占める国（フィリピン、ベトナム、インドネシア、ネパール、ミャンマー及び中国）の国籍を有する、中長期在留者として日本に入国・在留しようとする方を対象に、入国前結核スクリーニングを開始します。これらの国籍の方については、在留資格認定証明書の申請の際に、指定された医療機関から発行された「結核非発病証明書」が必要になります。現時点で、提出書類に関する情報が整わないため、対象になる方には、情報が整い次第個別に追加の提出書類について案内します。

この印（）が付いた書類は、ウェブサイトからダウンロードできます。

4. 日本での住居について

日本の住居の情報は、国際センターのウェブサイトにある「[Housing Information](#)」をご覧ください。青山キャンパス用と相模原キャンパス用の2種類があります。

国際センターでは、（株）共立メンテナンスが運営する「推薦寮」をおすすめしています。その主な理由は、海外からの契約の手続きが比較的簡単であることや、寮に館長が常駐していて、セキュリティ面も安全であること、食事付きの契約が可能のためです。国際センターがおすすめする推薦寮「ドーマー」（青山キ

キャンパスの学生向け)と「ディアコニア橋本/ドーミー相模大野」(相模原キャンパスの学生向け)を希望する場合は、(株)共立メンテナンスへ直接申込を行ってください。詳細は「[Housing Information](#)」を確認してください。推薦寮の申込期限は、交換留学の出願締切と同じです。

なお、推薦寮に入居しない場合も、[Housing Information](#) にゲストハウス、アパートやホームステイについての情報が含まれていますので、参考にしてください。推薦寮を選ばない場合は、比較的契約手続きが簡単なシェアハウスがおすすめです。

5. 海外旅行保険への加入について

交換留学生は、来日後、日本の法律により国民健康保険（NHI）への加入が義務付けられています。国民健康保険は、日本滞在中の怪我や病気になった際、医療機関受診の際に利用することができます。

しかし、何等かの事故に巻き込まれて死亡した場合や、学生の救護のために家族が来日するための費用、他人に何等かの損害を与えた場合の費用請求には国民健康保険では補償されません。

このため、青山学院大学では、留学期間をカバーする海外旅行保険への加入を求めます。来日前に海外旅行保険に加入していることの証明書を、青山学院大学への受入れが正式に許可された後に提出していただきます。所属大学が海外旅行保険を提供している場合もあるので、詳細は、まず所属大学に確認してください。

6. お問い合わせ先

Aoyama Campus 青山キャンパス	Sagamihara Campus 相模原キャンパス
Inbound Exchange Team International Center, Aoyama Gakuin University 4-4-25, Shibuya, Shibuya-Ku, Tokyo, JAPAN 1508366 Tel: +81 3 3409 8462 Email: exchange@aoyamagakuin.jp	Inbound Exchange Team International Center, Aoyama Gakuin University 5-10-1, Fuchinobe, Chuo-Ku, Sagamihara, Kanagawa, JAPAN 2525258 Tel: +81 42 759 6034 Email: agu-exchange@aoyamagakuin.jp

注：2025 年度後期から、顔写真の郵送は不要になりました。

以上